

十二ヶ岳

2014年12月7日
リーダー: 豊島 泰



12月山行記 リーダー: 豊島 泰

バス内で2500地形図やガイド地図など配ってコース説明しましたが、単調で見通しの悪い斜面の中では、地図上の現在地を推定するのは実は、かなり難しい。

GPSログを確認するとかなり左へ回り込んでたんですね。

バスでも言いましたが、ガイドブックの何気ない文章、…「杉林を大きく左に曲がると木の間ごしに榛名山を望むことができる」…のまさにその通りで、さらに…「右に折れて進み、二股に分かれたところを下るように右へゆくと…鞍部に出る」と記されている。

意外と正確な記述に感心する。鞍部の先は「男坂」を登りました。

木の根や岩角につかりながらの急登で明るく開けた頂上へ。…すこしはチャレンジしないとね。

頂上で昼食の後下りにかかりました。

頂上直下の先の分岐に怪しい案内板(写真)がありちょっと迷う。方角的には左ですが「塩川温泉」とは?

25000図を見ると「おのがみ温泉」あたりに「塩川」なる地名記載があり安心して左へ下る。

下り道の歩き方については入門本にも色々書いてあるので勉強してもらいたい。ストックがある場合や無い場合で



↑ 12月7日 十二ヶ岳山行のGPS軌跡です。

平面距離 : 5.0km 沿面距離 : 5.4km / 最高高度 : 1209m 最低高度 : 614m
記録時間 : 03:41:21 (山頂での昼食時間含む)

歩き方も変わるので、実地で色々研究してもらいたい。

しかしながら難所については、介助者(介護者にあらず)を含む小チームの編成をするべきだったかも?と反省しています。
(次回リーダーの時はそうします)

頂上での昼食後のひととき 11:30→



十二ヶ岳 戸邊茂雄

12月7日(日)、群馬県の十二ヶ岳(標高1,201m)を登ってきました。北群馬郡小野上村と吾妻郡高山村の境にそびえている小野子山、中ノ岳、十二ヶ岳を小野子三山と云い、古い火山です。十二ヶ岳は小野子山の西に連なるピークで、登山者の少ない静かな山歩きが楽しめるコースです。稜線の南側は半月形を描いて、小野上村谷ノ口の谷に向かって急傾斜で落ち込んでいます。そして頂上は上州の低山の中でも屈指の360度展望で、特に残雪や新雪の頃の上信越国境の銀嶺が素晴らしいことで知られています。



朝6時にせんげん台から8名がバスに乗り込み出発、次に春日部で15名が乗車して合計23名での山行です。運転手は名ドライバーの館山さんです。6:50に久喜ICから東北道に乗り、7:10岩舟JCTから北関東道へ、7:40に波志江PAでトイレ休憩、8:05に高崎JCTから上信越道へ、そして渋川・伊香保ICで高速道を降りました。国道353号線で中之条方面に向かい、小野上駅を過ぎ、十二ヶ岳の標識を右折して鎌沢(けぬきざわ)沿いに進み十二ヶ岳登山口(入道坊主)少し手前の駐車場に9時丁度に到着しました。

天気は晴れですが気温は低く、風花が舞っておりました。登山支度を整え、藤井さんの音頭で準備体操を行い、9:10に出発しました。鎌沢に沿って舗装道路を登って行くと9:30に入道坊主に到着、そのすぐ上に十二ヶ岳登山口の標識がありました。ここから山道に入ります。杉林の中を登って行くと9:50に十二ヶ岳滝下(せんした)、10:00に十二ヶ岳滝上(せんうえ)の標識を見かけましたが滝は見当りませんでした。更に登って行くと10:3

5に鞍部にでました。右に行くと中ノ岳、左に行くと十二ヶ岳です。左に折れて少し歩くと10:42に男坂と女坂の分岐に出ました。男坂の方に進むと少し急な上りが待っていました。ロープもあって少しだけスリルを楽しめましたが僅か300mの距離ですので、あつという間に登り切り11:05に十二ヶ岳の頂上に到着しました。頂上は360度の展望ですが雲があって遠くの山々まで全て見渡すことは出来ませんでした。浅間山が雪で真っ

白でした。頂上でお昼を食べ、全員で記念写真を撮って11:35に下山です。下山ルートは登ってきたルートとは別の小野上温泉の方の登山口(結婚の森)に下ります。雪を被った浅間山や下界の風景などを見ながら歩くこと1時間、12:35にバスが待つ十二ヶ岳登山口(結婚の森)に着きました。ここで本日の登山は終了です。今回は小野子山や中ノ岳は登らずに十二ヶ岳だけでしたので早く終了しました。

後は温泉に入って帰るだけです。13:10に登山口(駐車場)を後にして15分で小野上温泉「さちの湯」に到着です。13:25~14:50まで温泉に浸かり、ビールを飲んで休憩しました。その後は道の駅「おのこ」とコンビニに立ち寄り、土産物を買ったり、バスの中で飲む酒を買ったりして15:50に渋川・伊香保ICから高速に乗り、行きと同じルートで帰りました。春日部に着いたのが17:47です。せんげん台には18:10着でした。せんげん台組8名はいつもの様に中華食堂で反省会を行って帰宅は19:30でした。今回は早い帰宅となりました。

今年最後の山行が、天気も良くて楽しい山行となりました。これも下見までしてくれた豊島リーダーはじめ皆さんのお蔭です。ありがとうございました。

2015年新年山行の案内

2015年新年山行《葛城山～発端丈山》

発端丈山(ほったんじょうやま)や葛城山から眺める富士山は、手前に駿河湾の青い海面が横たわる駿河湾の弓状の海岸線が目を引く。また、富士山自体の右稜線も優美な線を引いて、両者の組み合わせがみごとです。登山道周辺にはミカン畑が点在していて、明るい霧氷気に包まれて歩きます。



葛城山頂上からの眺望

【日時】1月18日(日)

【集合】せんげん台5時45分 春日部6時00分

【持ち物】昼食、雨具、入浴セット、ハイキング支度

【入浴】伊豆の国市から沼津市にかけての立ち寄りの湯

【申込み】若干の余裕があります。希望者は市川リーダーまで。

【リーダー】●ハイキング組：市川 克也(葛城山(452m)から発端丈山 410mにかけての縦走)

●バスハイク組：伊藤 松雄(七福神巡りの予定)

2015年度のエントリーありがとうございました。ほぼ集まりましたので、ご自身のエントリーに間違いがないかチェックをお願い致します。

また、会員名簿も変更、間違いがありましたら小倉までご連絡ください。